

○ループリックを用いた教員用の評価基準例

	分数の乗法を用いた計算	分数の加減を用いた検討	論理的な推論と説明
A	小数を分数で表し、分数の乗法を用いて、全ての衣類の圧縮後の厚さを正確に算出している。	算出した厚さを基に、分数の加減を用いて、合計が18cmになる組合せを2組正確に導き出している。	(Bに加え) 空きスペースとインナーの厚さを比較し、「インナーが4セットだと $\frac{1}{3}$ cmはみ出し、3セットだと $\frac{13}{6}$ cm余る」といった具体的な差を数値で示している。
B	小数を分数で表し、分数の乗法を用いて、4つの衣類のうち、3つの衣類の圧縮後の厚さを正確に算出している。	算出した厚さを基に、分数の加減を用いて、合計が18cmになる組合せを1組正確に導き出している。	空きスペースとインナーの厚さを比較し、3セットなら空きスペースに収まることを、数値を根拠に説明している。
C	正確に算出している衣類が2つ以下である。	合計が18cmになる組合せを見つけていない、または計算に誤りがある。	理由が書かれていないか、数値に基づかない主観的な判断(見た目で入りそう、など)になっている。

B 評価模範解答例

【ミッション1】

ダウンジャケット $16 \times \frac{1}{3} = \frac{16}{3}$ 答え： $\frac{16}{3}$ cm
 パーカー $6.5 \times \frac{2}{3} = \frac{13}{3}$ 答え： $\frac{13}{3}$ cm
 セーター $5 \times \frac{4}{5} = 4$ 答え：4 cm
 毛布 $5.2 \times \frac{5}{6} = \frac{13}{3}$ 答え： $\frac{13}{3}$ cm

【ミッション2】

(例1 ダウンジャケット1枚+パーカー2枚+セーター1枚)
 $\frac{16}{3} + \frac{13}{3} \times 2 + 4 = 18$ cm

(例2 ダウンジャケット1枚+パーカー1枚+セーター1枚+毛布1枚)
 $\frac{16}{3} + \frac{13}{3} + 4 + \frac{13}{3} = 18$ cm

【ミッション3】

(例1 セーター1枚と毛布1枚が残るとき)

セーター1枚と毛布1枚の厚さの合計は
 $4 + \frac{13}{3} = \frac{25}{3}$ cm

なので、上の引き出しの空きスペースは
 $18 - \frac{25}{3} = \frac{29}{3}$ cm

インナー上下1セットの圧縮後の厚さは
 $7.5 \times \frac{1}{3} = \frac{5}{2}$

だから、上の引き出しの空きスペースには
 $\frac{29}{3} \div \frac{5}{2} = \frac{58}{15} = 3.86\cdots$ 枚

まで入れることができる。

つまり、上の引き出しにはインナー上下セットを3セットまで入れることができる。

※(例2 パーカー1枚とセーター1枚が残るとき)も、(例1)と同じ計算で結論を導くことができる。